

# 【参考】基本料金案の検討について

資料1 参考

- 基本料金について「流域下水道維持管理負担金の分解を3パターン×固定費のうち基本料金で賄う割合を5パターン」にて、以下のとおりシミュレーションを行いました。

固定費の基本料金への配分割合	流域下水道維持管理負担金の分解		
	【参考】 固定費100%	固定費70%・変動費30%	【参考】 変動費100%
改定分を基本料金のみで賄う場合	基本料金 (現行:200円との差)	基本料金 (現行:200円との差)	基本料金 (現行:200円との差)
30%	870円 (+670円)	870円 (+670円)	870円 (+670円)
25%	715円 (+515円)	案A 657円 (+457円)	519円 (+319円)
20%	605円 (+405円)	案B 556円 (+356円)	442円 (+242円)
10%	495円 (+295円)	案C 455円 (+255円)	365円 (+165円)
	274円 (+74円)	254円 (+54円)	210円 (+10円)

- ・ 流域下水道維持管理負担金を「固定費70%・変動費30%」として分解する案をベースとしました。
- ・ 固定費の基本料金への配分割合については、全額を基本料金とすると少量使用者の負担が、逆に10%とすると大口使用者の負担が過度に大きくなってしまうことから、20%、25%、30%に抑える案に絞りました。